



高樹の養殖場で鳥インフル 3千羽処分 台湾屏東県

蘋果即時 www.appledaily.com.tw 2015-10-24 13:42

屏東県の家畜疾病予防治療所は高樹郷のあるアヒル養殖場で、採取サンプルから **H5** 亜型の高病原性鳥インフルエンザ陽性を現場で確認したが、その日の午前に直ちに農場の土番鴨（地アヒル）が撲殺処分された。

家畜所は、同地の土番鴨の年齢は **41** 日で、前回感染撲殺された養殖場から半径 **1** キロ以内にあり、開放性飼育に属し、アヒルの健康状態は正常であった。ただし、昨日送付されたサンプルから新型 **H5** 亜型の高病原性のインフルエンザと確診されたため、防疫体制を起動し、移動管理により、撲殺と消毒清浄化を行った。

屏東県政府農業処の姚志旺処長は、「アヒルはその体内に毒を保持する動物であり、ウィルスに感染後も発症が明らかではない。ウィルスが体内で複製・排出されることでその他の動物に継続的に感染するため、業者には、防疫機関の能動観測によるサンプル検査措置に協力し、潜在ウィルスが検出されたら速やかに処置をして鳥インフルエンザの感染リスクを低減するようにして欲しい。規定に従わないものには、**3** 万元以上 **15** 万元以下の罰金が課される」と語る。

（洪振生 / 屏東報道）

<http://www.appledaily.com.tw/realtimenews/article/new/20151024/718145/>

..... 以下は中国語原文

高樹 1 養殖場傳禽流感 撲殺 3 千隻鴨

蘋果即時 www.appledaily.com.tw 2015-10-24 13:42

屏東縣家畜疾病防治所在高樹郷一處肉鴨場監測，採樣確認該場感染 H5 亞型高病原性禽流感陽性，上午立刻採取全場 3000 土番鴨撲殺作業。

家畜所表示，該場土番鴨為 41 日齡，因位於前次感染遭撲殺的禽場週邊半徑 1 公里範圍內，屬開放性飼養，鴨隻健康狀況正常。但經採送驗昨天確診為新型 H5 亞型高病原性家畜流行性感冒，因而啟動防疫機制，進行移動管制，撲殺、清潔消毒。

屏東縣政府農業處長姚志旺表示，鴨為保毒動物，保毒者感染病毒後發病不明顯，病毒在其體內複製，排出後繼續感染其他動物，請業者配合防疫機關主動監測的採檢措施，俾檢出潛存病毒，即時處置以降低禽流感傳播風險。未依規定配合者，可處 3 萬元以上 15 萬元以下罰鍰。

（洪振生 / 屏東報導）